

事務事業名	地域振興事務事業 春江			事業コード	02010150101
所管部署	地域振興課（春江支所）	電話	51-9401	記入者名	小林 英紀
事業対象	市民、地域協議会、はるえいッチョライでんすけ祭り実行委員会				
総合計画	基本構想	住民とともに育むまちづくり		事業区分	自治事務（義務的なもの）
	基本計画	住民と行政の協働によるまちづくりの推進		事業種別	ソフト事業
実施主体	市	実施手段	市が直接実施	委託内容	
根拠法令	有	地方自治法			
根拠例規	有	地域自治区の設置に関する協議書			
関連計画・マニュアル	無				

【事業の概要】

春江地域自治区の区域に係ることや春江総合支所が掌握する事務について、地域住民の意見を反映させ、住民と行政の協働のまちづくりを推進する。

●地域振興事務事業
春江自治区地域協議会に関する経費及び地域振興費

○旅費（地域協議会委員実費弁償） 71千円
○需用費（地域協議会事務費・会議経費等） 103千円
○委託料
・事業運営委託料（ハートピア桜並木電気配線） 373千円
○負担金、補助及び交付金
・地域自治区イベント事業費補助金
はるえいッチョライでんすけ祭り事業補助金 6,000千円

予算	款	総務費	項	総務管理費	目	一般管理費				
コスト	事業費	平成26年度		平成25年度		平成24年度		平成23年度		
		報酬	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		委託費	373千円	746千円	千円	千円	千円	千円		
		需用費	103千円	91千円	千円	千円	千円	千円		
		役務費	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		その他	6,071千円	6,122千円	千円	千円	千円	千円		
	事業費合計	6,547千円	6,959千円	千円	千円	千円	千円			
	人件費	正職員	1.40人	9,839千円	0.95人	6,754千円	人	千円	人	千円
		臨時職員	0.00人	千円	0.00人	千円	人	千円	人	千円
		人件費合計	1.40人	9,839千円	0.95人	6,754千円	人	千円	人	千円
	総事業費		16,386千円	13,713千円	千円	千円	千円	千円		
	事業費	特定財源	国県支出金	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
使用料・手数料			千円	千円	千円	千円	千円	千円		
分担金・負担金			千円	千円	千円	千円	千円	千円		
地方債			千円	千円	千円	千円	千円	千円		
その他			千円	千円	千円	千円	千円	千円		
一般財源		16,386千円	13,713千円	千円	千円	千円	千円			
財源合計	16,386千円	13,713千円	千円	千円	千円	千円				

	指標名	単位	年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	
成果	はるえいッチョライでんすけ祭り参加および集客数	人	目標値	30000	達成率 30000	達成率 30000	達成率 30000	
			実績値	28000	93.33	28000	93.33	23000
成果	地域協議会市長への活動報告書提出回数（隔年）	回	目標値	1	達成率 0	達成率 1	達成率 1	
			実績値	1	100	0	1	100
活動	はるえいッチョライでんすけ祭り総事業費に対する企業・団体協賛金等の割合	%	目標値	50.0	達成率 50.0	達成率 50.0	達成率 50.0	
			実績値	33.99	67.98	45.6	91.2	43.8
活動	地域協議会議の開催回数	回	目標値	12	達成率 12	達成率 12	達成率 12	
			実績値	7	58.33	7	58.33	9
			目標値		達成率	達成率	達成率	
			実績値					
			目標値		達成率	達成率	達成率	
			実績値					

すぐにできる改善提案	1.地域協議会「地域の課題」、「地域自治区制度」等について協議し、市に対して活動報告書を作成します。 2.はるえいッチョライでんすけ祭り実行委員会が市助成金並びに企業・団体協賛金を募り実施しています。引き続き、祭りの内容の充実及び自主財源の確保に努めるよう 支援します。
目標年度 平成27 年度	
取組状況	1.地域協議会第5期地域協議会において「坂井市まちづくり計画の変更」、「坂井市財政計画」並びに「防災について」、「子育て支援について」協議しています。 2.はるえいッチョライでんすけ祭り実行委員会に対し、ボランティアスタッフ及び各種団体が参加し、保育園児から一般市民まで幅広く「市民参加型」の祭りを企画 するよう依頼しています。
中長期的に取り組むべき改善提案	1.はるえいッチョライでんすけ祭り参加者並びに集客数を増やすため、各種団体・ボランティア等の協力を得ながら、祭りの企画運営を充実しPR活動に努めます。
目標年度 平成29 年度	
取組状況	1.はるえいッチョライでんすけ祭り実行委員会の後継者の育成並びに組織強化を支援します。集客数を増やすため、広報誌・HP・マスコミ等を利用し、祭りの情報 発信に努めます。

妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	A
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A
効率性	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B
有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	A
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A

事業の方向性	このまま継続します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	地域自治区を設置している期間は、地域協議会を設置します。はるえいッチョライでんすけ祭りが春江自治区を活性化させ、伝統的な祭りになるよう継続して支援します。			
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	春江自治区民の一体感のある祭りとして、現状どおり実施します。			
コスト投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	現状を維持します。祭りの費用に対する団体・企業協賛金の占める割合が高くなるよう支援します。			
人員投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	最低限の人員で業務を担当しており、現状を維持します。			
すぐにできる改善提案	1.地域協議会市に対して答申、活動報告書を作成します。 2.はるえいッチョライでんすけ祭り祭りの企画運営を充実し、集客力の増加につながるよう支援します。			
目標年度 平成27 年度				
中長期的に取り組むべき改善提案	1.はるえいッチョライでんすけ祭り祭り実行委員会の組織の強化並びに各種団体、ボランティアスタッフ等の協力を得ながら春江自治区の伝統的な祭りになるよう支援します。			
目標年度 平成30 年度				

【事業の成果】